



棠花物語
 御賀
 十
 清着裳





御着裳

二月五日（びん）の二子^{カキヤ}の御のことしてにらよ
 しては後（びん）のうがせ給ふの御まへに御のくど
 とえもいひ給ふのうがせ給ふてあらねば
 どもを御のうがせ給ふてあらねば
 やゆいなるせ給ふてあらねば
 三月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 四月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 五月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 六月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 七月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 八月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 九月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 十月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 十一月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば
 十二月のあはれなるのうがせ給ふてあらねば

こゝろははなれりてくひくわがやもぬ
おどろきしころはやくみかへるを捨つり
ははらひはつりあどきはしよふ海にたが
—おんちりもえりしせさを捨つりてこ
ごをわれどく—くは海をたれわたすりて
そのころまよりたまり捨つるがが—
うえはらんドワぬあふ—あふぶらわの
うわちるはらこのえりさ海くいつとど
わつごごごをぞわりらあふらぶらうのしり
まうごごあどのこちめこれ地が—ちりちりめ
さを捨つりこれ地をけご—はらりのあそ

あつてわがらるるのこはあつく海くは
あつくそれとどくくくわのりちりの海か
のこごりのハつらるを捨つりしはとくちりあ
小まなやしてえんちる海くはそまら
せ捨らぬま—いんざんぐ—あつたのことを
とくせあはく—さを捨つるはとめてまよ
まうせ捨てあふらぶらあ—とくくくと
りまはらせ捨てときありのれがれはら
みどちの—わ—やうちりのこしんそまら
らんそいそごつてを捨ねあのちりか
まのり捨て—あつちる—あつちるのあ

右の通り切かきこえ海のはけくた
みとのわりあはわやうたきんのとりゆと
ぞせき勢流つる酒さあらののくあうよ
ひあまやいと流やうごまふゆりまはよ
とのゆきこりたとれとごごべーと乃
すを流すでたまのゆめれとのありの
け。ゆきあやうらうらりせせしづひ
流すでたまのゆめひあまやとんそま
らを流すでたまのゆめふゆりまはよ
つりうらりあうごまふゆりまはよ
まを流すひゆれとせはらりそまは

かきこえ海のはけくた
みとのわりあはわやうたきんのとりゆと
ぞせき勢流つる酒さあらののくあうよ
ひあまやいと流やうごまふゆりまはよ
とのゆきこりたとれとごごべーと乃
すを流すでたまのゆめれとのありの
け。ゆきあやうらうらりせせしづひ
流すでたまのゆめひあまやとんそま
らを流すでたまのゆめふゆりまはよ
つりうらりあうごまふゆりまはよ
まを流すひゆれとせはらりそまは

でんれやうふんして海とふめてこぞ
ありけりゆきん乃海とぞとくらんす目
あふんたよきよあ海のこぞのほろこ
とぞまの海とわはわぞゆげだんのあも
こぞこのこちあせむらふもふと海
乃こよ海たりて海ぐのあもぞりた
せむらあひのこぞゆしてせむせゆり。ちあ
ゆまあはてせむしてこわあくは厨子のこ
よあせとせむせゆりゆぐわげのありの
しゆのこよのほろこえとゆげなえとら
らせゆりゆげゆいゆいゆいゆいゆい

てんれやうふんして海とふめてこぞ
ありけりゆきん乃海とぞとくらんす目
あふんたよきよあ海のこぞのほろこ
とぞまの海とわはわぞゆげだんのあも
こぞこのこちあせむらふもふと海
乃こよ海たりて海ぐのあもぞりた
せむらあひのこぞゆしてせむせゆり。ちあ
ゆまあはてせむしてこわあくは厨子のこ
よあせとせむせゆりゆぐわげのありの
しゆのこよのほろこえとゆげなえとら
らせゆりゆげゆいゆいゆいゆいゆい

馬場の

の夢

うらんとをこりかたてにれりかえりて
 めはれしにこいせのくつひあつて
 けりあせよとては月よありぬらむはら
 みどいよはゆきしゆせのあまよとて
 ぬらんぎせんとてあつてよのあつて
 ぬらんぎせんとてあつてよのあつて
 えんろにみちらうらむらむらむら
 めせよのうらむらむらむらむら
 ろひろくともあつてはがゆりらむらむら
 ぬらんぎせんとてあつてよのあつて
 ぬらんぎせんとてあつてよのあつて

のえ

大文の夢
 まつり
 まつり
 まつり

すへ

よわをこりかたてにれりかえりて
 めはれしにこいせのくつひあつて
 けりあせよとては月よありぬらむはら
 みどいよはゆきしゆせのあまよとて
 ぬらんぎせんとてあつてよのあつて
 ぬらんぎせんとてあつてよのあつて
 えんろにみちらうらむらむらむら
 めせよのうらむらむらむらむら
 ろひろくともあつてはがゆりらむらむら
 ぬらんぎせんとてあつてよのあつて
 ぬらんぎせんとてあつてよのあつて

ひらきかけし
てしれさうさ也

ひもとれてわさるはらわらわら
とんがもろはしりきせてはうおの
ぬりしきせてはうおのぬりし
とるせしりまひりくとしてわら
はみかよよひりきせてかえ
まのほひひくかまひわら
たうまひひくかまひわら
そが中たのこはまひわら
あぬわらしてはまひわら
あうまのあはれひんぐのま
足踏まはさんまひわら

う
ま

ひらきかけし
てしれさうさ也
ひもとれてわさるはらわら
とんがもろはしりきせてはう
ぬりしきせてはうおのぬりし
とるせしりまひりくとしてわら
はみかよよひりきせてかえ
まのほひひくかまひわら
たうまひひくかまひわら
そが中たのこはまひわら
あぬわらしてはまひわら
あうまのあはれひんぐのま
足踏まはさんまひわら

ま
ま

のたまたまとてありうづら下けり。あゆむも
 乃こよとては。いづこもあらん。
 こころのなほおぼして。あつあつとて。せしめま
 う。あつあつとて。せしめま。あつあつとて。
 さぞいよとて。いよとて。いよとて。いよとて。
 つまのあつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 みくも。あつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 ぬき。
 こころのなほおぼして。あつあつとて。せしめま
 う。あつあつとて。せしめま。あつあつとて。
 さぞいよとて。いよとて。いよとて。いよとて。
 つまのあつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 みくも。あつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 ぬき。
 こころのなほおぼして。あつあつとて。せしめま
 う。あつあつとて。せしめま。あつあつとて。
 さぞいよとて。いよとて。いよとて。いよとて。
 つまのあつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 みくも。あつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 ぬき。

のたまたまとてありうづら下けり。あゆむも
 乃こよとては。いづこもあらん。
 こころのなほおぼして。あつあつとて。せしめま
 う。あつあつとて。せしめま。あつあつとて。
 さぞいよとて。いよとて。いよとて。いよとて。
 つまのあつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 みくも。あつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 ぬき。
 こころのなほおぼして。あつあつとて。せしめま
 う。あつあつとて。せしめま。あつあつとて。
 さぞいよとて。いよとて。いよとて。いよとて。
 つまのあつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 みくも。あつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 ぬき。
 こころのなほおぼして。あつあつとて。せしめま
 う。あつあつとて。せしめま。あつあつとて。
 さぞいよとて。いよとて。いよとて。いよとて。
 つまのあつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 みくも。あつとて。あつとて。あつとて。あつとて。
 ぬき。

きせ給ふとてさうとせしむるはしあそ
くしとらひてあつてはさうさう六月一日
おろりぬまびでいのおん八海あんきよ
てさうをせ給はるはよりぬまびを
うらぬおん八海ゆりうわいさうそ
りさうわいていぬ海あさうらぬまびを
さうさうさうさうさうさうさうさう
とせ給ふはしりの八海さうさうさう
らせ給ふおんまもまのせ給おんさう
うらぬおんわいのせ給おん八海も十七八
ゆいおんさうさうさうさうさうさう

月

さうのさうさうさうさうさうさう
さうさうさうさうさうさうさう
あそわいせを給ふはよりぬまびを
さうさうさうさうさうさうさう
さうさうさうさうさうさうさう
さうのせさうさうせを給ふはよりぬまびを
あそわいせを給ふはよりぬまびを
わいさうさうさうさうさうさう
あそわいせを給ふはよりぬまびを

Handwritten text in a cursive script, possibly a historical document or manuscript. The text is written in black ink on aged paper. There are several red markings, including a vertical line and some small characters, interspersed within the text.

Handwritten red text or markings located above the main text block on the right page.

Handwritten red character or mark located to the left of the main text block on the right page.

Handwritten red text or markings located above the main text block on the left page.

Handwritten text in a cursive script, similar to the right page, enclosed in a rectangular border. The text is written in black ink on aged paper. There are several red markings, including a vertical line and some small characters, interspersed within the text.

Handwritten red text or markings located above the main text block on the left page.

Handwritten red character or mark located to the left of the main text block on the left page.

Handwritten red character or mark located to the left of the main text block on the left page.

黄同

上

Handwritten text in a rectangular box on the right page, written in a cursive script. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines. Some characters are highlighted in red ink, including the character '上' at the beginning of the second line and several other characters throughout the text.

Handwritten text in a rectangular box at the top of the left page. The text is written vertically and includes the characters '九', '十', '百', '千', '万', '十', '百', '千', '万', '十', '百', '千', '万'.

Handwritten text in a rectangular box on the left page, written in a cursive script. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines. Some characters are highlighted in red ink, including the character '上' at the beginning of the second line and several other characters throughout the text.



